



学校だより

小和田小学校

令和7年度1月号

学校教育目標 「心も体も丈夫な子」「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」

学校経営方針 一人ひとりを大切に、社会力のある人を育み、みんなの笑顔がある学校

新年おめでとうございます

校長 高澤 誠

2026（令和8）年が始まりました。皆さまにおかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと存じます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

今年は午（うま）年です。午とは馬を意味します。たてがみをなびかせ、野原を颯爽と駆ける馬の姿を想像される方も多いと思います。馬には「走りぬく、力強い、勝利」といった意味があり、午年はエネルギーで前向きな行動が成功を呼ぶ年と言われています。皆さまにとって、新しいことへの挑戦がウマくゆく年となることを願っております。

さて、12月のお話朝会で、私は1月2日・3日に行われる「箱根駅伝」の観戦を楽しみにしていると話しました。今年も1月2日に茅ヶ崎海岸付近へ応援に行きました。母校の襷を胸に快走する選手の姿はとても凛々しくエネルギーを感じました。この大会に向け、ひたむきに努力してきた選手一人ひとりに声援を贈りました。今年の箱根駅伝で、箱根の山登りの5区を走った選手が区間新記録を打ち立て優勝に貢献しました。その記録は想像を超える記録でした。目標の実現に大切なことは、「できる、できない」と決めてしまうのではなく、「やるか、やらないか」ではないかと思います。毎日、活躍が取り上げられるメジャーリーガーの大谷翔平選手も投手と打者での二刀流で活躍しています。プロ野球の世界では難しいと言われることを実現させています。目標は皆それぞれ違っても、その実現に向けて「やるか、やらないか」は自分が決めるものです。「できないからやらない」では、何も起こりません。「できるようになりたいからやってみる」という気持ちで様々なことに取り組んでほしいと思います。

今日から後期後半が始まりました。これからの3ヶ月間は、卒業や進級に向けて1年間のまとめの期間となります。6年生は中学校見学や卒業式練習などが予定されています。自分たちが築いてきた小和田小学校の伝統を下級生にしっかり引き継いでください。みんながあこがれるカッコいい卒業生の姿を期待しています。5年生は、来年度に向け、下級生をまとめ引っ張っていく準備の時期になります。1年生から4年生の皆さんもひとつ上級生になるための準備をしていきましょう。先生方もそのことを意識して皆さんを指導して参ります。

まだ、寒い日が多いと思います。インフルエンザなどの感染症に気を付け、睡眠や食事をしっかり取り、手洗いやうがい等をしていきましょう。ご家庭でも引き続きご協力をお願いいたします。

